

立川の国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 25点 大問4 35点 大問5 20点

2024年度試験問題

目標点 60点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点	
大問1	漢字の読み			大問4	論説文			
	(1) 秘匿	A	2		問1	内容把握	B	4
	(2) 瀧む	A	2		問2	内容把握	B	4
	(3) 才媛	A	2		問3	内容把握(60字記述)	B	8
	(4) 曖昧	A	2		問4	内容把握	B	4
(5) 多岐亡羊	B	2	問5X	内容把握	B	3		
大問2	漢字の書き			問5Y	内容把握(50字記述)	B	8	
	(1) フクワジュツ	B	2	問6	内容把握	B	4	
	(2) メイキウ	A	2					
	(3) ニがい	A	2	大問5	現古融合文			
	(4) バイニク	B	2	問1	内容把握	A	4	
(5) ゲバヒョウ	A	2	問2	内容把握	A	4		
大問3	小説文			問3	内容把握	A	4	
	問1	心情把握	A	5	問4	助動詞	A	4
	問2	心情把握	A	5	問5	内容把握	B	4
	問3	心情把握	A	5				
	問4	心情把握	B	5				
問5	心情把握	B	5					

問題分析

- 漢字の読み 2 漢字の書き 3 小説文(約4000字)
- 論説文(約4000字) 5現古融合文(約4300字)

講評 昨年度よりは難易度が高い。

昨年と同様に200字作文は今年も出題されなかった。

丁寧に読みながら、全問を解答してほしいことの表れと言える。

1.2 「才媛(さいえん)」「多岐亡羊(たきぼうよう)」が正しく読めるかどうか。

「メイキウウ=迷宮」「ゲバヒョウ=下馬評」を書けるように。

3 逸木裕「風を彩る怪物」

心情が明確で比較的読みやすい。記述はなし。

4 池上嘉彦「記号論への招待」石黒圭「日本語は『空気』が決める」

二つの文章の出題は3年連続。過去問で形式に慣れること。

記述2題(60字と50字)

①筆者の主張の要点 ②先生と生徒の対話文完成

5 齋藤希史「漢文ノート—文学のありかを探る」

昨年より引用古典が難しく、文章も難しい。ただし、解説文をしっかり

読めば解くことができる。

立川の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

2024年度試験問題

目標点 50点(理数科志望の場合は60点)

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点		
大問1	小問集			大問3	平面図形				
	問1	根号を含む計算	A		6	問1	線の長さ	A	7
	問2	連立方程式	A		6	問2(1)	相似の証明(記述)	B	11
	問3	確率	A		6	問2(2)	三角形の面積	C	7
問4	作図	B	7						
大問2	関数			大問4	空間図形				
	問1	比例定数①	A		7	問1	四角すいの体積	A	7
	問2	比例定数②(記述)	B		11	問2	最短経路	B	7
	問3	回転体の体積比	B		7	問3	立体の体積比(記述)	C	11

問題分析

- 小問集+作図 2 関数 二次関数
- 平面図形 4 空間図形

講評 大問数は4題。配点も各25点。傾向もほぼ例年通り。

大問1の小問数が1題減ったのでその分、平均点は高くなった。

1 小問が4題出題。昨年より1問減。配点が上がり、

よりミスができない状況になった。

2 2次関数の定番問題が出題。

問3では回転体の体積比が受験生を苦しめる問題となった。

3 相似な三角形に注目して、辺の長さを求めることや

証明をすることがスムーズにできるかどうか。

4 立体の表面を通る最短距離が出題。

見取図→展開図への移行がカギ。

立川の英語

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

2024年度試験問題

目標点 62点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点			
大問1	リスニング			大問2	問7	適語句補充	A	4		
	問題A	対話文1 内容一致	A		4	問8	内容一致	C	4	
		対話文2 内容一致	A		4	問9	条件付英作文	D	8	
	問題B	対話文3 内容一致	A		4	大問3	問1	理由把握	A	4
		Q1 内容一致	A		4		問2	内容把握	B	4
Q2 内容一致記述	B	4	問3	英文整序	C		4			
大問2	対話文読解			問4	適語補充		C	4		
	問1	理由把握	A	4	問5		適語補充	C	4	
	問2	適語補充	B	4	問6	語順整序	C	4		
	問3	適文補充	B	4	問7	内容把握	A	4		
	問4	内容把握	C	4	問8	理由把握	A	4		
	問5	語順整序	B	4	問9	内容一致	C	4		
問6	適文補充	B	4	問10	メール文完成	C	4			

問題分析

- リスニング 2 会話文
- 小説文(約1400語) 4 論説文(約1500語)

講評

難易度・設問形式など昨年度とほぼ同じ。

1 BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の付け忘れなどに注意。

2 石や岩、地熱について

理系の内容の英文は頻出。他母校作成校の過去問を利用して経験を

積むことが有効。

3 物語文 Takeshiという高校生について

分量、設問とも多いので読みながらテンポよく問題処理する必要あり。

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

普通科	2024目標点	英数国170+理社170=340
	目標内申	59/65
創造理数科	2024目標点	英数国180+理社180=360
	目標内申	62/65

A: 易しい(全問正解したい)目安→正答率80%以上

B: 標準(落とせない)目安→正答率79~60%

C: やや難問(合否を分ける問題)目安→正答率59~40%

D: 難問(1問でも出来ればよし)目安→正答率39~11%

E: 超難問(できなくても気にしない)目安→正答率10%以下